



東京産業保健総合支援センター研修案内(平成30年5月～7月)

◇研修のお申し込みは、当センターのホームページから直接申し込みことができます。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<http://www.tokyos.johas.go.jp>

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

| 日時 | テーマ | 講師 | 単位 | 定員 |
|-------------------------|--|---------------|--------|----|
| 5月8日(火) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度と快適職場 生涯現役の時代は働くことによって健康になるという考え方が注目されています。また、ストレスチェック集団分析への関心の高まりが職場のあり方を見直す動きにつながっています。産業医の立場からも、働き甲斐のある職場とはどのような職場かを考え、提案していくことが求められていると思います。最新のトピックスに触れながら解説します。 | 古山 善一 | 生涯・更新2 | 70 |
| 5月11日(金) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度・メンタルヘルス対策の進め方 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介し、併せて、医師面談等の産業医活動における法的リスクの回避についても解説します。 | 梶川 清 | 生涯・更新2 | 70 |
| 5月17日(木) 14:00～16:00 | 働き方改革と健康管理 働き方改革の中では労働時間管理をどうするかが大きく注目されていますが、労働者の健康をどう維持管理していくかもとても重要です。働き方改革の中で健康管理をどのように進めていくのか、また、健康管理は働き方改革関係法(法律案要綱)の中でどのように扱われているのか等について考えてみます。 | 中山 篤 | 生涯・更新2 | 70 |
| 5月18日(金) 13:30～16:30 | 作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。 | 市川 英一 岩崎 毅 | 生涯・実地3 | 30 |
| 5月22日(火) 14:00～16:00 | 海外勤務者の健康管理 海外の職場では国内とは異なる健康問題が存在するため海外勤務者を抱える企業では、この集団に特化した健康管理体制の構築が求められています。本研修会では海外の職場における健康問題とその対策について解説をいたします。 | 濱田 篤郎 | 生涯・専門2 | 70 |
| 5月24日(木) 14:00～16:00 | 事例検討～産業医としてどう対応するか～ 職場で直面する健康管理上の問題事例を取り上げ産業医としてどのように考え、どう対応するのが望ましいのか、グループワーク、全体発表を通じて参加者全員で考えていきたいと思えます。 | 内田 和彦 | 生涯・実地2 | 40 |
| 5月30日(水) 14:00～16:00 | 職場のメンタルヘルスにおける依存症 人は、気持ちに余裕がなくなるとストレス発散のか嗜癖に陥り易いものです。例えば、アルコール、薬物、異性やギャンブルなどに。職場のメンタルヘルス問題の背景にも、依存(症)が隠されているかもしれません。一緒に依存症を概観し、症例を考えてみましょう。 | 長尾 博司 | 生涯・専門2 | 70 |
| 6月5日(火) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度と快適職場 生涯現役の時代は働くことによって健康になるという考え方が注目されています。また、ストレスチェック集団分析への関心の高まりが職場のあり方を見直す動きにつながっています。産業医の立場からも、働き甲斐のある職場とはどのような職場かを考え、提案していくことが求められていると思います。最新のトピックスに触れながら解説します。 | 古山 善一 | 生涯・更新2 | 70 |
| 6月12日(火) 14:00～16:00 | 建設現場の職場巡視 建設現場の安全衛生管理は、他職種と大きな違いがいくつかあります。基礎工事から完成までの有限性であること。その間使用する機材、有害物質が多種多様にわたり、労働者への曝露やハザードも様々であること。他職種にはない短期請負制度があること等です。そうしたことを把握した上で、しっかりとリスクマネージメントが求められています。「百聞は一見に如かず」です。まずはスライドで現場を「御一見」下さい。 | 土屋 謙 | 生涯・専門2 | 40 |

| | | | | | |
|----------|--|---|---------------|------------------|----|
| 6月14日(木) | 働き方改革と健康管理 14:00～16:00 | 働き方改革の中では労働時間管理をどうするかが大きく注目されていますが、労働者の健康をどう維持管理していくかもとても重要です。 働き方改革の中で健康管理をどのように進めていくのか、また、健康管理は働き方改革関係法(法律案要綱)の中でどのように扱われているのか等について考えてみます。 | 中山 篤 | 生涯・更新2 | 70 |
| 6月18日(月) | 産業保健活動 産業医としての業務について～実際の産業医業務をどのように進めるか～ 14:00～16:00 | 対象として、産業医業務の基本的事項について解説致します。具体的には、安全衛生計画の立案(評価)や安全衛生委員会の開催(運営)、職場巡視の実施や過重労働による健康障害防止活動の進め方等、産業医の関わる基本的な安全衛生事業について具体的な例を示しながら進めたいと思っています。産業医業務の実際についてご経験の少ない方々を歓迎致します。 | 角田 透 | 生涯・専門2 | 70 |
| 6月19日(火) | 健康診断事後措置の具体的事例～ケースカンファレンス～ 14:00～16:00 | 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的にした研修です。 | 竹田 透 | 生涯・実地1 生涯・更新1 | 40 |
| 6月22日(金) | 作業環境測定方法 13:30～16:30 | 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。 | 市川 英一 岩崎 毅 | 生涯・実地3 | 30 |
| 6月29日(金) | 6価クロム問題と職業がん対策 14:00～16:00 | 1975年(昭50)の6価クロム問題を代表格とする職業がん問題から職業がん対策が本格化した。その後現在に至る職業がん対策を理解し、近年連発した胆管がん・膀胱がんといった新たな職業がんの統発に歯止めをかける対策を探る。 参考:柳澤裕之ら(2017)日本化学工業六価クロム事件(江東区)、日本医師会雑誌第146巻・特別号(2)環境による健康リスク | 石井 義脩 | 生涯・専門2 | 70 |
| 7月10日(火) | 産業保健と法①～安全配慮義務～ 14:00～16:00 | 安全配慮義務についての基礎的な理解を目指すとともに、過労死・過労自殺のケースを中心に判例の傾向を見ていきます。 | 弁護士 西園寺 直之 | 生涯・専門2 | 70 |
| 7月12日(木) | 働き方改革と健康管理 14:00～16:00 | 働き方改革の中では労働時間管理をどうするかが大きく注目されていますが、労働者の健康をどう維持管理していくかもとても重要です。 働き方改革の中で健康管理をどのように進めていくのか、また、健康管理は働き方改革関係法(法律案要綱)の中でどのように扱われているのか等について考えてみます。 | 中山 篤 | 生涯・更新2 | 70 |
| 7月17日(火) | ストレスチェック制度と快適職場 14:00～16:00 | 生涯現役の時代は働くことによって健康になるという考え方が注目されています。また、ストレスチェック集団分析への関心の高まりが職場のあり方を見直す動きにつながっています。 産業医の立場からも、働き甲斐のある職場とはどういう職場かを考え、提案していくことが求められていると思います。 働くことで、成長できる、チームとして動ける、創意工夫を發揮できる、相当の処遇を受ける、社会的に評価されるとはどういうことなのか考えます。 | 古山 善一 | 生涯・更新2 | 70 |
| 7月19日(木) | 長時間労働者・高ストレス者に対する面接指導の実施方法について 14:00～16:00 | 厚生労働省が作成した『高ストレス者の面接指導に関する報告書・意見書作成マニュアル』の活用と医師面談における法的リスクの回避について解説します。 | 梶川 清 | 生涯・更新2 | 70 |
| 7月23日(月) | 作業環境測定方法 13:30～16:30 | 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。 | 市川 英一 岩崎 毅 | 生涯・実地3 | 30 |

◆保健師・看護師研修◆

| 日時 | テーマ | 講師 | 単位 | 定員 |
|-------------------------|---|---------------|------|----|
| 5月10日(木) 14:00～16:00 | 気持ちよく働いていい仕事をする現場を目指して 建設業は受注産業であり、現場は限られた工期、予算、人員の中で施工しなければならず、日々変化する工程から労働災害の発生頻度が高く、労働時間・休日・休暇もままならないという現状にあります。 30年ほど前から労働基準監督署でメンタルヘルス対策に取り組んできた経験に基づいて、ゼネコンや専門工事事務所の現場管理に携わる皆様を対象にメンタルヘルス対策のポイントをお伝えします。 今回は主に「心理的負荷とエラー（心ここにあらざれば）」「コルチゾール説」「ストレス解消方策」「コミュニケーションの活性化」「現場リスナー教育」について解説します。 希望者には伝達研修で利用していただけるように、使用した研修教材を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 古山 善一 中山 篤 | 単位なし | 30 |
| 5月15日(火) 14:00～16:00 | 産業保健と法⑫～安全配慮義務～ 安全配慮義務についての基礎的な理解を目指すとともに、過労死・過労自殺のケースを中心に判例の傾向を見ていきます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 弁護士 西園寺 直之 | 単位なし | 30 |
| 5月16日(水) 14:00～16:30 | 労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、46年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 荒川 輝雄 | 単位なし | 30 |
| 5月21日(月) 14:00～16:00 | 労基法・安衛法・労災保険法における視点と相違点 過重労働対策を中心に、各法制度の特徴を明らかにして労務管理・健康管理上の留意点を検討したいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 飯島 正三 | 単位なし | 30 |
| 5月25日(金) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度施行2年を経過して～課題や問題点を見据えてのこれから～ 一次予防を目的としたストレスチェック制度が始まり、2回目を終えたところでしょう。その感触は？ 受検率や面接指導の申出などの変化はいかがでしょうか。 また、休職・復職の関与はいかがでしょうか。 実施機関や実施方法、調査項目等、全体のPDCAサイクルの動きも気になるところです。仕事のストレス判定図を用いた集団的な分析には関心が高いようです。職場環境の改善への取組み内容や実践はいかがでしょうか。課題・問題等が少し見えてきたところで、本来の目的を活かすストレスチェック制度を自社に合わせた形での実施を考えていきませんか。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 菅野 由喜子 | 単位なし | 30 |
| 5月28日(月) 14:00～16:00 | 職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 大西 守 | 単位なし | 30 |
| 5月31日(木) 14:00～16:00 | 労働安全衛生管理基礎講座② 「労働安全衛生法」の中で 労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「平成29年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 二回目となる今回は、安全衛生管理体制、健康診断等健康管理等について解説します。なお、「平成29年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 中山 篤 | 単位なし | 30 |

| | | | | |
|-------------------------|--|--------------------|------|----|
| 6月1日(金) 14:00～16:00 | 事例を通して考える 部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション 援助になるかわり方のポイントについて、体験的に学べる機会にしたいと思います。 (研修内容は前回(平成29年12月15日開催)と同じです。) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 松島 尚子 | 単位なし | 20 |
| 6月6日(水) 14:00～16:00 | 交流分析入門(最終講義) 職場を暗くするコミュニケーショントラブル、パワハラ、いじめ・・・は、交流分析心理学のディスカウント(存在を認めない)で、その深層心理や構造が分かります。健康な職場、気持ちの良い人間関係、自律的人材・管理職に変える決め手は、ストローク(存在を認める)です。人材アセスメント研修や人事考課者訓練を通じて一般社員を「できる管理職」に磨いてきた講師が、交流分析を用いて人材の磨き方をご紹介します。 今回で最終回となります。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 日本交流分析協会 川合 由美子 | 単位なし | 30 |
| 6月7日(木) 14:00～16:00 | 気持ちよく働いていい仕事をする現場を目指して 建設業は受注産業であり、現場は限られた工期、予算、人員の中で施工しなければならず、日々変化する工程から労働災害の発生頻度が高く、労働時間・休日・休暇もままならないという現状にあります。 30年ほど前から労働基準監督署でメンタルヘルス対策に取り組んできた経験に基づいて、ゼネコンや専門工事会社の現場管理に携わる皆様を対象にメンタルヘルス対策のポイントをお伝えします。 今回は主に「一人一人に対応したリーダーシップのあり方(状況対応Situational Leadership理論)」について解説します。 希望者には伝達研修で利用していただけるように、使用した研修教材を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 古山 善一 中山 篤 | 単位なし | 30 |
| 6月8日(金) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度・メンタルヘルス対策の進め方 企業における取り組み状況と課題、産業保健スタッフの役割と各対策の実施効果が得られるようにするためのスキルアップについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 梶川 清 | 単位なし | 30 |
| 6月11日(月) 14:00～16:00 | メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のセルフケア～ ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてセルフケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なセルフマネジメントについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 松井 知子 | 単位なし | 30 |
| 6月13日(水) 14:00～16:00 | 労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生委員会の目的と役割および活性化と職場巡視の効果的な実施について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。二部で各企業における「安全衛生委員会の目的と役割および活性化と職場巡視の効果的な実施」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(フリーディスカッション)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 吉田 守 | 単位なし | 20 |
| 6月21日(木) 14:00～16:00 | 実践的な職場復帰支援～事例に基づき諦めずに支援を続ける、働く喜びを求めて～ 一次予防を目的としたストレスチェック制度が始まりました。早めの休職そして復職へとつなげることはいかがでしたでしょうか。 職場復帰までの道のりを、事例に基づきながら困難さもありますが、諦めないことです。今、自社でできる対応を一緒に学びませんか。 産業保健スタッフ等は、いつどのように、個別対応など静から動へ向かって進める時期、休職者の自分探しや自己発見・成長となる傾聴と伴走、復帰後はもちろん再発しない、そして、働く喜びへとつながる支援の実際をお伝えできればと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 菅野 由喜子 | 単位なし | 30 |

| | | | | |
|---------------------------------|---|--|-------------|-----------|
| <p>6月26日(火) 14:00～16:00</p> | <p>働く人のメンタルヘルス最前線⑩～法に基づくストレスチェック制度実践編(ベストプラクティスから学ぶ職場環境改善活動&健康経営)～ 事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」を提供します。 法に基づくストレスチェック制度を実施した後、集団分析結果を踏まえた職場環境改善活動時に使えるツールや手法について、解説いたします。また、各種事業場の取り組み事例やベストプラクティスをもとに、ポイントをまとめてご紹介いたします。 その他、4月始まった「第13次労働災害防止計画」など厚生労働省発信の最新情報や、経済産業省が推し進めている、「健康経営」に取り組む企業を認定する制度「健康経営優良法人認定制度」についても、詳しく解説いたします。 本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 ※毎回すぐに受付終了となってしまう、ご迷惑おかけして申し訳ありません。今回は、初めて参加される方に焦点をあてて講義します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>「こころの耳」 事務局長 石見 忠士</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |
| <p>6月28日(木) 14:00～16:00</p> | <p>労働安全衛生管理基礎講座③ 「労働安全衛生法」の中で 労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「平成29年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 三回目となる今回は心と身体 の健康づくり(メンタルヘルス、過重労働による健康障害防止対策を含む)、職業性 疾病等について解説します。 なお、「平成29年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>中山 篤</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |
| <p>7月3日(火) 14:00～16:00</p> | <p>「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の実践で健康経営を！ 平成28年2月に、厚生労働省は「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を示しました。そこで、当研修では、ガイドラインが公表されることとなった背景やガイドラインの内容、そして両立支援の進め方を理解し、健康管理の充実に取り組むことで、健康経営の実現、優良企業を目指します。今急務となっていることは何か、優先的に取組が必要なのは・・・等について、考えます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>飯島 美世子</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |
| <p>7月5日(木) 14:00～16:00</p> | <p>職場における救急体制 職場における様々な救急処置について注意点を解説するほか、救急体制づくりに必要となる重点項目を学習することができる研修会です。AED実習がありますので動きやすい服装でご参加ください。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>高山 俊政</p> | <p>単位なし</p> | <p>20</p> |
| <p>7月6日(金) 14:00～16:00</p> | <p>気持ちよく働いていい仕事をする現場を目指して 建設業は受注産業であり、現場は限られた工期、予算、人員の中で施工しなければならず、日々変化する工程から労働災害の発生頻度が高く、労働時間・休日・休暇もままならないという現状にあります。 30年ほど前から労働基準監督署でメンタルヘルス対策に取り組んできた経験に基づいて、ゼネコンや専門工事会社の現場管理に携わる皆様を対象にメンタルヘルス対策のポイントをお伝えします。 今回は主に「ゼネコン、専門工事会社、現場職長の構成的エンカウンター実施結果」「誰でもできる傾聴の基礎」「自分をわかってもらえる話し方」について解説します。 希望者には伝達研修で利用していただけるように、使用した研修教材を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>古山 善一 中山 篤</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |
| <p>7月11日(水) 14:00～16:00</p> | <p>レジリエンスについて 仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。 EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>レジリエ研究所 所長/EAPコンサル ティング普及協 会 理事長 市川 佳居 古山 善一</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |

| | | | | |
|---------------------------------|---|--------------|-------------|-----------|
| <p>7月13日(金) 14:00～16:00</p> | <p>労働衛生管理の基礎と事例 ～事業場におけるラインケアとセルフケア教育の進め方について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。二部で各企業における「事業場におけるラインケアとセルフケア教育の進め方」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(フリーディスカッション)を行います。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>吉田 守</p> | <p>単位なし</p> | <p>20</p> |
| <p>7月18日(水) 14:00～16:30</p> | <p>労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、46年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>荒川 輝雄</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |
| <p>7月24日(火) 14:00～16:30</p> | <p>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える 新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不適応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。(研修の内容は前回開催(平成30年4月27日)と同内容です。)(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>廣川 進</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |
| <p>7月31日(火) 14:00～16:00</p> | <p>労働安全衛生管理基礎講座④ 「労働安全衛生法」の中で 労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「平成29年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 四回目となる今回は快適職場、作業環境測定等の他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)について解説します。 なお、「平成29年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>中山 篤</p> | <p>単位なし</p> | <p>30</p> |

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

| 日時 | テーマ | 講師 | 定員 |
|-------------------------|--|---------------|----|
| 5月10日(木) 14:00～16:00 | 気持ちよく働いていい仕事をする現場を目指して 建設業は受注産業であり、現場は限られた工期、予算、人員の中で施工しなければならず、日々変化する工程から労働災害の発生頻度が高く、労働時間・休日・休暇もままならないという現状にあります。 30年ほど前から労働基準監督署でメンタルヘルス対策に取り組んできた経験に基づいて、ゼネコンや専門工事会社の現場管理に携わる皆様を対象にメンタルヘルス対策のポイントをお伝えします。 今回は主に「心理的負荷とエラー(心ここにあらざれば)」「コルチゾール説」「ストレス解消方策」「コミュニケーションの活性化」「現場リスナー教育」について解説します。 希望者には伝達研修で利用していただけるように、使用した研修教材を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 古山 善一 中山 篤 | 40 |
| 5月15日(火) 14:00～16:00 | 産業保健と法⑫～安全配慮義務～ 安全配慮義務についての基礎的な理解を目指すとともに、過労死・過労自殺のケースを中心に判例の傾向を見ていきます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 弁護士 西園寺 直之 | 40 |
| 5月16日(水) 14:00～16:30 | 労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、46年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 荒川 輝雄 | 40 |
| 5月21日(月) 14:00～16:00 | 労基法・安衛法・労災保険法における視点と相違点 過重労働対策を中心に、各法制度の特徴を明らかにして労務管理・健康管理上の留意点を検討したいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 飯島 正三 | 40 |
| 5月25日(金) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度施行2年を経過して～課題や問題点を見据えてのこれから～ 一次予防を目的としたストレスチェック制度が始まり、2回目を終えたところでしよう。その感触は? 受検率や面接指導の申出などの変化はいかがでしょうか。 また、休職・復職の関与はいかがでしょうか。 実施機関や実施方法、調査項目等、全体のPDCAサイクルの動きも気になるところです。仕事のストレス判定図を用いた集団的な分析には関心が高いようです。職場環境の改善への取り組み内容や実践はいかがでしょうか。課題・問題等が少し見えてきたところで、本来の目的を活かすストレスチェック制度を自社に合わせた形での実施を考えていきませんか。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 菅野 由喜子 | 40 |
| 5月28日(月) 14:00～16:00 | 職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 大西 守 | 40 |
| 5月31日(木) 14:00～16:00 | 労働安全衛生管理基礎講座② 「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「平成29年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 二回目となる今回は、安全衛生管理体制、健康診断等健康管理等について解説します。なお、「平成29年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 中山 篤 | 40 |

| | | | |
|-------------------------|--|--------------------|----|
| 6月1日(金) 14:00～16:00 | 事例を通して考える 部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション 援助になるかわり方のポイントについて、体験的に学べる機会にしたいと思います。 (研修内容は前回(平成29年12月15日開催)と同じです。) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 松島 尚子 | 20 |
| 6月6日(水) 14:00～16:00 | 交流分析入門(最終講義) 職場を暗くするコミュニケーショントラブル、パワハラ、いじめ・・・は、交流分析心理学のディスカウント(存在を認めない)で、その深層心理や構造が分かります。健康な職場、気持ちの良い人間関係、自律的人材・管理職に変える決め手は、ストローク(存在を認める)です。人材アセスメント研修や人事考課者訓練を通じて一般社員を「できる管理職」に磨いてきた講師が、交流分析を用いて人材の磨き方をご紹介します。 今回で最終回となります。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 日本交流分析協会 川合 由美子 | 40 |
| 6月7日(木) 14:00～16:00 | 気持ちよく働いていい仕事をする現場を目指して 建設業は受注産業であり、現場は限られた工期、予算、人員の中で施工しなければならず、日々変化する工程から労働災害の発生頻度が高く、労働時間・休日・休暇もままならないという現状にあります。 30年ほど前から労働基準監督署でメンタルヘルス対策に取り組んできた経験に基づいて、ゼネコンや専門工事会社の現場管理に携わる皆様を対象にメンタルヘルス対策のポイントをお伝えします。 今回は主に「一人一人に対応したリーダーシップのあり方(状況対応Situational Leadership理論)」について解説します。 希望者には伝達研修で利用していただけるように、使用した研修教材を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 古山 善一 中山 篤 | 40 |
| 6月8日(金) 14:00～16:00 | ストレスチェック制度・メンタルヘルス対策の進め方 企業における取組み状況と課題、産業保健スタッフの役割と各対策の実施効果が得られるようにするためのスキルアップについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 梶川 清 | 40 |
| 6月11日(月) 14:00～16:00 | メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のセルフケア～ ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてセルフケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なセルフマネジメントについて解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 松井 知子 | 40 |
| 6月13日(水) 14:00～16:00 | 労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生委員会の目的と役割および活性化と職場巡視の効果的な実施について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。二部で各企業における「安全衛生委員会の目的と役割および活性化と職場巡視の効果的な実施」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(フリーディスカッション)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 吉田 守 | 50 |
| 6月21日(木) 14:00～16:00 | 実践的な職場復帰支援～事例に基づき諦めずに支援を続ける、働く喜びを求めて～ 一次予防を目的としたストレスチェック制度が始まりました。早めの休職そして復職へとつなげることはいかがでしたでしょうか。 職場復帰までの道のりを、事例に基づきながら困難さもありますが、諦めないことです。今、自社でできる対応を一緒に学びませんか。 産業保健スタッフ等は、いつどのように、個別対応など静から動へ向かって進める時期、休職者の自分探しや自己発見・成長となる傾聴と伴走、復帰後はもちろん再発しない、そして、働く喜びへとつながる支援の実際をお伝えできればと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 菅野 由喜子 | 40 |

| | | | |
|---------------------------------|--|---|-----------|
| <p>6月26日(火) 14:00～16:00</p> | <p>働く人のメンタルヘルス最前線⑩～法に基づくストレスチェック制度実践編(ベストプラクティスから学ぶ職場環境改善活動&健康経営)～</p> <p>事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」を提供します。 法に基づくストレスチェック制度を実施した後、集団分析結果を踏まえた職場環境改善活動時に使えるツールや手法について、解説いたします。また、各種事業場の取り組み事例やベストプラクティスをもとに、ポイントをまとめてご紹介いたします。 その他、4月始まった「第13次労働災害防止計画」など厚生労働省発信の最新情報や、経済産業省が推し進めている、「健康経営」に取り組む企業を認定する制度「健康経営優良法人認定制度」についても、詳しく解説いたします。 本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 ※毎回すぐに受付終了となってしまう、ご迷惑おかけして申し訳ありません。今回は、初めて参加される方に焦点をあてて講義します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>「こころの耳」事務局長 石見 忠士</p> | <p>40</p> |
| <p>6月28日(木) 14:00～16:00</p> | <p>労働安全衛生管理基礎講座③</p> <p>「労働安全衛生法」の中で 労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「平成29年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 三回目となる今回は心と身体の健康づくり(メンタルヘルス、過重労働による健康障害防止対策を含む)、職業性疾病等について解説します。 なお、「平成29年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>中山 篤</p> | <p>40</p> |
| <p>7月3日(火) 14:00～16:00</p> | <p>「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の実践で健康経営を！</p> <p>平成28年2月に、厚生労働省は「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を示しました。そこで、当研修では、ガイドラインが公表されることとなった背景やガイドラインの内容、そして両立支援の進め方を理解し、健康管理の充実に取り組むことで、健康経営の実現、優良企業を目指します。今急務となっていることは何か、優先的に取り組む必要なのは・・・等について、考えます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>飯島 美世子</p> | <p>40</p> |
| <p>7月5日(木) 14:00～16:00</p> | <p>職場における救急体制</p> <p>職場における様々な救急処置について注意点を解説するほか、救急体制づくりに必要となる重点項目を学習することができる研修会です。AED実習がありますので動きやすい服装でご参加ください。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>高山 俊政</p> | <p>10</p> |
| <p>7月6日(金) 14:00～16:00</p> | <p>気持ちよく働いていい仕事をする現場を目指して</p> <p>建設業は受注産業であり、現場は限られた工期、予算、人員の中で施工しなければならず、日々変化する工程から労働災害の発生頻度が高く、労働時間・休日・休暇もままならないという現状にあります。 30年ほど前から労働基準監督署でメンタルヘルス対策に取り組んできた経験に基づいて、ゼネコンや専門工事会社の現場管理に携わる皆様を対象にメンタルヘルス対策のポイントをお伝えします。 今回は主に「ゼネコン、専門工事会社、現場職長の構成的エンカウンター実施結果」「誰でもできる傾聴の基礎」「自分をわかってもらえる話し方」について解説します。 希望者には伝達研修で利用していただけるように、使用した研修教材を差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>古山 善一 中山 篤</p> | <p>40</p> |
| <p>7月11日(水) 14:00～16:00</p> | <p>レジリエンスについて</p> <p>仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。 EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> | <p>レジリエ研究所 所長/EAPコンサル ティング普及協会 理事長 市川 佳居 古山 善一</p> | <p>40</p> |

| | | | |
|-------------------------|---|--|----|
| 7月13日(金) 14:00～16:00 | 労働衛生管理の基礎と事例 ～事業場におけるラインケアとセルフケア教育の進め方について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。二部で各企業における「事業場におけるラインケアとセルフケア教育の進め方」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(フリーディスカッション)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 吉田 守 | 50 |
| 7月18日(水) 14:00～16:30 | 労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～ 労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、46年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 荒川 輝雄 | 40 |
| 7月24日(火) 14:00～16:30 | 新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える 新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。 (研修の内容は前回開催(平成30年4月27日)と同内容です。) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 廣川 進 | 40 |
| 7月27日(金) 14:00～16:30 | がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～ 今回の研修では、近年増えているがんをもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討を含めて学びます。 | 錦戸 典子 佐々木 美奈子 社会保険労務士 本山 恭子 | 30 |
| 7月31日(火) 14:00～16:00 | 労働安全衛生管理基礎講座④ 「労働安全衛生法」の中で 労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「平成29年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向も紹介します。 四回目となる今回は快適職場、作業環境測定等の他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)について解説します。 なお、「平成29年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) | 中山 篤 | 40 |